



2024年4月25日

住友化学株式会社

KELLOG BROWN & ROOT LLC

住友化学と KBR、低環境負荷型プロピレンオキサイド技術のライセンスで提携

住友化学株式会社（以下、住友化学）と KELLOG BROWN & ROOT LLC（以下、KBR 社）は、このたび、環境負荷低減に優れた住友化学のクメン法プロピレンオキサイド技術について、世界大手エンジニアリング会社である米 KBR 社を、独占的なライセンスパートナーとする協業契約を締結しました。

住友化学のプロピレンオキサイド製造プロセスは、併産物がなく、クメンを循環利用する独自の革新的技術です。他の製法に比べ、カーボンフットプリントが圧倒的に少なく、廃水の排出量が少ない、環境にやさしい技術です。さらに、エネルギー回収システムを最適化することで、省エネに大きく寄与します。また、独自の高性能なエポキシ化触媒を使用することで、高収率を実現し、信頼性の高いプロセスにより安全・安定操業を実現します。

両社の協業の下、住友化学独自の革新的技術を、KBR 社のマーケティング力およびエンジニアリング対応力で、全世界のより多くの顧客に届けることが可能となります。

住友化学の専務執行役員である武内正治は、次のように語っています。

「KBR 社と提携し、当社の環境負荷低減に貢献する優れた技術を世界中のお客さまに提供できることを光栄に思います。今回の協業を通じ、持続可能な社会の実現を加速させると同時に、お客さまのプロピレン誘導品の価値の最大化が可能となります。KBR 社は、広範なライセンス事業を展開し、また高度なエンジニアリング対応力を有しており、先駆的な技術をより多くの市場へ展開するため、当社にとって最適なパートナーです。」

KBR 社 Sustainable Technology Solutions のプレジデントであるジェイ・イブラヒムは、次のように語っています。

「今回の協業は、世界規模での持続可能な化学プロセスのライセンスに関する KBR 社の経験と、住友化学のプロピレンオキサイド製造における深い専門知識および世界中での数十年にわたる安全かつ信頼性の高いプラント運転経験を組み合わせたものです。住友化学の技術は、併産品がないことに加え、エネルギー効率が高く、生産時の CO₂ 排出量を大幅に削減します。顧客に持続可能なソリューションを提供するという当社のビジョンとコミットメントに沿った提携であると考えています。」

住友化学について

住友化学は、エッセンシャルケミカルズ部門、エネルギー・機能材料部門、情報電子化学部門、健康・農業関連事業部門、医薬品部門の5部門にわたり、事業を展開する総合化学メーカーです。炭素資源循環技術や温室効果ガス排出削減技術を含む先進技術のライセンス提供を通じて、炭素循環型社会への移行やカーボンニュートラル実現に向けて貢献していきます。

「技術ライセンス」ウェブサイト

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/technology-licensing/>



KBR 社について

KBR 社は、世界中の政府や企業に科学・技術・エンジニアリングのソリューションを提供しています。同社は、世界中で約 34,000 人の従業員を擁し、80 カ国以上に顧客を持ち、30 カ国以上で事業を展開しています。また、技術・付加価値サービス、そして長期的なオペレーション・メンテナンスサービスを世界中の顧客に提供し、確かな成果で一貫した品質をお届けできることに自信をもっています。

KBR 社ウェブサイト：

www.kbr.com

以上

問い合わせ先

住友化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

E-Mail : sumika-kouhou@ya.sumitomo-chem.co.jp